

2024
2月24日 (土)
18:00~20:00

コメンテーター：ESD-J 副代表理事 浅井孝司
コーディネーター：ESD-J 副代表理事 新海洋子

【プログラム】

- ① 「愛知の ESD の今」についての発表
- ② 「今後の ESD」について参加者とのトークセッション
- ③ 今後学校教育で ESD をどのように実践するか、地域との学びの連携はどうあるべきかの意見交換

愛知県のESDの
学校教育における
今とこれから

第6回 ESD-J オンラインセミナー

2014年11月愛知県にて開催された「国連持続可能な開発のための教育の10年」から10年が経ちます。この10年間で日本の教育にどの程度ESDが浸透され、実践されてきたでしょうか。

愛知県ではユネスコ世界会議開催に向けて、100を超える学校がユネスコスクールに加盟しました。それらの学校では、現在どのようなESDが実践されているのでしょうか。

そして、SDGs達成目標年度まであと6年。SDGs達成に向けて「ESD」は必須の教育です。

この10年間の振り返り、今後のESD、教育の在り方や地域との連携について、愛知県でESD実践をしている教員とともに語り合い、“次”を見出すトークセッションを行います。

■開催方法：
Zoomによるオンライン方式

■お申込みフォーム
<https://forms.gle/5M47mBbRjF2jtzZe7>

QRコードはこちら→



ゲスト紹介



岡崎市立羽根小学校 内田裕斗先生

小学校・中学校での経験を経て現在教員15年目。ユネスコスクール加盟をきっかけにESDに関わる活動に携わる。2016年日米教員交流でさらに見識を深めた。中学校では、環境学習を中心とした総合的な学習に取り組み、その実践はNHK番組「ドスルコスル」で紹介される。



東浦町立緒川小学校

研究主任 森倫子先生

本校5年目で、今年度より研究主任を勤めている。個別最適な学びに精通しており、岐阜県や兵庫県で授業作りの講師を勤めた。また、NITSの「単元内自由進度学習」の研修会でも講師を務めた。



東浦町立緒川小学校

教頭 種村修一先生

今年度より教頭を務め、2度目の赴任。かつて、本校のESDを推進した研究主任。2013・2014研究推進通信「轍」を発行しESDの普及に尽力した。



愛知教育大学理科教育講座

教授 大鹿聖公先生

同大学の地域連携センター長を兼任。日本生物教育学会副会長、Asian Association for Biology Education Executive Chair、SDGsコミュニティ理事など多方面で活躍する。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

■お問い合わせ：
特定非営利活動法人持続可能な開発のための教育推進会議(ESD-J)

TEL：03-5834-2061(月・木 10:00~18:00)

E-mail：jimukyoku@esd-j.org

